

プログラム

◆ 医療安全全国共同行動 第1回全国フォーラム

9:00-14:00

9:00 (開会)

開会の辞 高久史麿 (医療安全全国共同行動推進会議議長)

挨拶 岡本浩二 (厚生労働省大臣官房参事官)

山本修三 (日本病院団体協議会議長)

羽生田俊 (日本医師会常任理事)

永池京子 (日本看護協会常任理事)

本間 崇 (日本臨床工学技士会常務理事)

9:45- 共同行動の趣旨説明 上原鳴夫 (共同行動企画委員会委員長)

10:00- 特別講演 「“10万人の命を救え“キャンペーンが実現したこと」

講師 W.A.コンウェイ医師 (ヘンリーフォード病院診療部長兼質改善委員長)

司会 山本修三 (日本病院団体協議会議長)

11:00-12:30 分科会「8つの行動目標について」

共同行動技術支援部会目標別支援チーム

* 行動目標と対策の説明と病院の活動事例の紹介 (6階会議室)

A 605号室 危険薬の誤投与防止／肺塞栓予防

B 606号室 急変時の迅速対応／危険手技の安全管理

C 609号室 医療関連感染症防止／医療機器の安全管理

D 610号室 事例分析から改善へ／患者市民の医療参加

(休憩)

13:00- パネル討議「共同行動を成功させるために」

司会

■ 小泉俊三 (佐賀大学)

■ 永池京子 (日本看護協会)

パネリスト

■ 埴岡健一 (日本医療政策機構)

■ 武田裕 (大阪大学)

■ 徳田安春 (聖ルカ・ライフサイエンス研究所)

■ 安井はるみ (神奈川県看護協会)

◆「新しい医療のかたち」表彰式

14:00-14:20

司会 黒岩祐治（フジテレビ）、大熊由紀子（国際医療福祉大学）

（休憩）

◆医療安全推進週間公開シンポジウム「患者・市民の医療参加とパートナーシップ」

14:30-17:10

14:30- 医療安全推進週間にあたって 佐原康之（厚生労働省医政局医療安全推進室長）

14:40- 特別講演 「医療者と患者市民の協働の可能性」

講師 柳田邦男（ノンフィクション作家）

15:10- 「新しい医療のかたち」をめぐる患者・医療者・地域社会の取り組み事例の報告

司会

丸木一成（国際医療福祉大学大学院教授）

発表

- NPO法人地域医療を育てる会
- 県立柏原病院の小児科を守る会
- “緩和ケア支援センター”はるか”
- 医療情報の公開・開示を求める市民の会

16:00- パネル討議「“患者の医療参加”を考える」

司会

- 上原鳴夫（東北大学）
- 山内桂子（医療の質・安全学会パートナーシッププログラム）

パネリスト

- 関原健夫（日本対がん協会）
- 本田麻由美（読売新聞）
- 鮎澤純子（九州大学）
- 内野直樹（相模野病院）

17:05- 閉会の辞

（17:10 閉会）

◆「私たちの活動」展（患者・医療者・地域社会の取り組みの展示紹介）

8:30-15:00 [7階ロビー]